

## 平成 30 年度 花塾 第 1 回を開催しました

### 「春のハンギングバスケット作り」

花きセンターでは、これまで各回ごとに単独で開催していた花き消費者研修を今年度より年間計画に基づき「花塾」という愛称でシリーズ化して開催することとしました（全 6 回、今年度分の受付は終了しています）。

平成 30 年 4 月 14 日（土曜日）、フラワーレッスンルームで第 1 回「春のハンギングバスケット作り」を開催しました。講師は NPO 法人 Green Fields の吉川三枝子さん、瀬戸淳子さん、小川勝弘さん。

午前の部では事前に申し込みのあった 22 名が参加しました。

通常の寄せ植えと異なり、ハンギングバスケットは専用のスリット入りの容器を使います。事前に講師がデザインした内容で制作するため、使用した 14 鉢の配置のとおりスリットに苗を差し込んでいきます。また、その際は苗を傷めないよう慎重に作業をしていかなければいけません。

予想以上に難しい作業だったため、ハンギングバスケット作りが初体験だった受講者は始めは戸惑った様子でしたが、他の受講者や講師からのアドバイスにより、終わりの頃にはコツをつかんでスムーズに作業を進めていました。

午後の部でも 22 名が受講し、午前の部と色違いの花材を使って講座を開催しました。

「花塾」は、残り 5 回の開催となります。ハーブの植栽実習やハーブ料理の実習、夏に合った植物の寄せ植え作りなど多彩な内容となっています。これらの講座を通じて、消費者の皆さんがより花に親しめるよう、情報発信を続けていきたいと思っております。

（画像 1）苗の植え方を講師から教わります（黒板右図は花材の配置デザイン）



(画像 2) デザインのとおりに苗を差し込んでいきます



(画像 3) 「先生、苗の入れ方が難しいです!」 「ここを押さえるといいですよ」



(画像 4) 開花前の花材だったので、今日は「緑色の」バスケットになりました。  
(後日、きれいなブルーの花が咲く予定です)

